

Toho & cube present



作演出 倉持裕

出演 竹中直人 生瀬勝久 上白石萌音 池岡亮介 前野朋哉 高橋ひとみ

2018年5月21日(月) 19:00開演

リョとぴあ
新潟市民芸術文化会館

企画・製作



阪急阪神東宝グループ



竹中直人×生瀬勝久 個性派俳優の激突!! 竹生企画 三たび実現!

Toho & cube present

火星の二人

作・演出=倉持裕

大事故から奇跡的に生き延びた男(竹中直人)は事故の後、廃人のようになっていた。そして彼の息子も人が変わったようになり、その恋人(上白石萌音)は悩んでいた。そこに、やはり同じ事故から生還した男(生瀬勝久)が訪ねて来る。生死の境が曖昧になってしまった男と、同じ経験からむしろ活力をみなぎらせている男の、恐るべき因縁……そんな二人の果てしなき口論から垣間見える、生き抜くことを巡る物語。



竹中直人



生瀬勝久



上白石萌音



池岡亮介



前野朋哉



高橋ひとみ

2018年 5月21日(月) 19:00開演
りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館・劇場

料金 / S席 7,000円 A席 5,500円 U25シート 2,500円

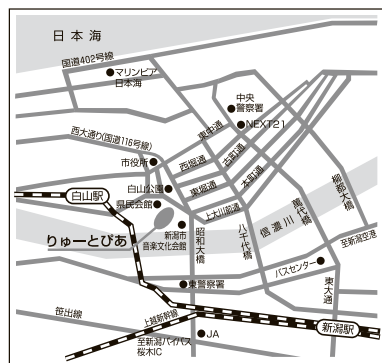
(全席指定・税込) 【U25シート】 [対象] 25歳以下の方(未就学児を除く) [取扱い] りゅーとぴあのみ
※座席はバルコニー席、客席両端など多少視づらにお座りとなります。
※ご入場時に年齢のわかるものをご提示いただきます。

チケット発売日 / 2月24日(土): 演劇パル&N-PACmate(友の会) 先行発売
3月2日(金): 一般発売

チケット取扱い / ○りゅーとぴあ……チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521(11:00~19:00/休館日を除く)
(電話・窓口・オンライン) オンライン・チケット <http://www.ticket.ne.jp/ryutopiaticket/>
○チケットぴあ……TEL.0570-02-9999(Pコード:484-238) <http://t.pia.jp>
チケットぴあ店舗、セブン-イレブン、サークルK・サンクスで直接販売
○ローソンチケット……TEL.0570-000-407(オペレーター予約/10:00~20:00) <http://t-tike.com/>
ローソン、ミニストップ店内 Loppi(Lコード:31861)

お申込・お問合せ / りゅーとぴあチケット専用ダイヤル TEL:025-224-5521(11:00~19:00/休館日を除く)
主 催 / 公益財団法人新潟市民芸術文化振興財団、N S T

(チケットご購入の際のご注意) (以下のことをご了承の上、チケットをお買い求めくださいますようお願い申し上げます)
■ 未就学児はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要です。 ■ お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
■ やむをえない事情により、出演者等が変更されることがあります。 ■ 車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。(りゅーとぴあのみで取扱いします。)
(サポートシステムのご案内) (お申込先/りゅーとぴあチケット専用ダイヤルTEL.025-224-5521)
■ 託児サービス / 対象: 生後6ヶ月~小学2年生まで 託児料: 未就学児1人1,000円、小学1・2年生1人1,500円
※公演日の2週間前までにお申し込みください。なお定員になり次第、締め切らせていただきます。
※公演日前1週間を過ぎるキャンセルは託児料金と同額のキャンセル料が発生します。
■ 聴覚者赤外線補聴システム / あらかじめお申し込みください。



りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 新潟市中央区一番堀通町3番地2

《会館のご案内》
●新潟駅万代口より車で15分
●関越自動車道 / 磐越自動車道新潟中央ICより車で20分
●新潟駅万代口よりバスで15分~20分
萬代橋ライン(BRT)青山方面行「市役所前」下車 徒歩5分
●新潟空港より車で30分
《白山公園駐車場のご案内》
●白山公園駐車場A,B,C,D合わせて約580台
※身障者用駐車スペースを用意してあります。
※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。
なるべく公共交通機関をご利用ください。
なお自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

駐車料金のお支払いは、プリペイドカードがたいへん便利でお得です。2,000円のカードで3,000円分の駐車場をご利用いただけます。りゅーとぴあ2Fの自動販売機でお買い求めください。

<STAFF>
音楽=栗コーダーカルテット 美術=中根聡子 照明=倉本泰史 音響=高塩 顕 衣裳=坂東智代 ヘアメイク=宮内宏明 演出助手=松倉良子 舞台監督=菅野將機
宣伝美術=東 學 宣伝写真=消 忠之 宣伝衣裳=森宗大輔 宣伝ヘアメイク=宮内宏明 冨永朋子(上白石萌音 担当)
プロデューサー=高橋典子(キューブ) 田中利尚(東宝) 制作=川上雄一郎(キューブ) 福本悠美 制作助手=嶋口春香 広報宣伝=米田律子(キューブ) 製作=北牧裕幸(キューブ)

企画・製作= キューブ 20th ANNIVERSARY Toho 詳しくは公式HPへ <https://kaseinofutari.amebaownd.com>



竹生企画とは…生瀬勝久のなかに芽生えた「竹中直人さんと二人芝居がやりたい!」という俳優ならではの「欲望」。そんな「欲望」を発端に、屈指の超個性派俳優であり、クリエイターでもある竹中・生瀬二人のユニット「竹生企画」は誕生した。当時、竹中が「一緒に芝居づくりを」と熱望していた倉持裕を劇作・演出に招き、ヒロインには竹中・生瀬の二人がぜひ舞台で共演してみたい旬な女優さんを迎えるというサブ・ルールを携え2011年に始動。第一回公演『ヴィラ・グランデ青山〜返り討ちの日曜日〜』は、ヒロインに初舞台となる山田優を迎え、東京・シアタークリエ他、国内8都市を、2015年の第二回公演『ブロッケン・の妖怪』では、ヒロインに同じく初舞台となる佐々木希を迎え、東京はシアタークリエとシアター1010の2カ所でも上演し、北は岩手、南は鹿児島まで、全国10都市を巡り、両作品ともに倉持裕独特の物語を独自のシニカルな視点で切りとり、緻密なストーリー展開を保ちながら、竹中、生瀬をはじめとする個性豊かな出演者たちの絶妙な台詞の応酬と間で観客を引きつけ好評を博しました。